

“防火訓練を実施しました”

2021年11月3日
京都民医連あすかい病院

あすかい病院では、火災が発生した時に、適切な初期対応と避難誘導ができるように、定期的に防火訓練を実施しています。

※病院は年に2回の訓練が義務付けられています（1回は夜間を想定した訓練）

そして、今年度1回目の訓練を10月29日に行いました。

例年は、消防署から消防員の方々にも参加していただき、当院の防火マニュアルの内容や訓練の状況の評価、消火器使用訓練の指導をしていただいておりますが、コロナ禍でもあるため今回は職員だけの自主訓練を行いました。

訓練は、以下の内容で進めました。

- ①訓練前に内容と各役割の打ち合わせ
- ②院内放送で火災警報器作動と現場確認依頼の連絡
※事前に患者さんには訓練であることをお伝えしています
- ③火災現場の確認
- ④消防署へ火災発生の通報
- ⑤初期消火
- ⑥応援者とともに患者さんの避難誘導
- ⑦訓練終了後に振り返り

訓練は、30分ほどで無事終了することができました。

ほぼマニュアル通りに進めることができましたが、やはり火災発生となると焦ってしまう部分もありました。振り返りでは、それぞれの役割の視点から、改善点について確認することができました。

今後も、定期的に訓練を実施していく予定です。

【訓練の風景】

